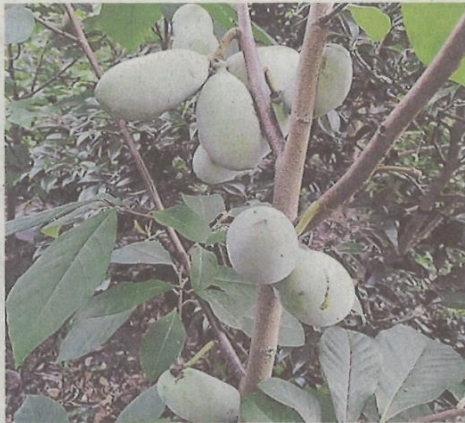


出張教室で参加します



①合楽園で実ったポポーの果実
②ギンバイカを使った苔玉

久留米市大橋町合楽の地域憩いの場「香気庄広場」と、隣接する観光農園「合楽園」で9月4日、「ポポー&銀梅花フェスタ」が開かれる。

ポポーは北米原産の落葉高木で、楕円形の実を付ける。果肉は甘味が強く、「森のカスタードクリーム」とも呼ばれる。栄養価も高く鉄分はホウレンソウの5倍以上ある。合楽園では7年前から栽培している。

ギンバイカは地中海沿岸原産の常緑低木で、英国王室のウエディングブーケとして長年使われている。花や枝はアロマオイル(精油)の原料になり、久留米市では特産にしようと取り組みが進んでいる。

フェスタでは香気庄広場で栽培するギンバイカを使

った苔玉作りや、樹齢100年超のクスでクライミング体験、地元で活躍する音楽家によるフルート、オーボエなどの演奏会がある。

ポポーの実や苗のほか、ポポーで作った発酵シロップやピュール、夏野菜カレーなども販売する。

苔玉作り(定員計32人、千円)とクライミング体験(同16人、500円)は午前、午後の計4回開催。申し込み・問い合わせは田島さん090(1198)9163。(渋田祐一)

苔玉作り、実や苗販売も

来月4日、久留米の観光農園

ポポー&銀梅花フェスタ

筑後

配達の問い合わせ
購読の申し込みは
0120-44-0120
(午前6時-午後8時)

久留米総局

0942-32-5361
FAX 32-5363
kurume@nishini

9月4日(日) キンバイカを使った苔玉を出張教室で参加致します。

ギンバイカの苔玉作り

- | | | |
|----|---------------|---------------|
| 午前 | ① 10:00~10:40 | ② 11:30~12:10 |
| 午後 | ③ 13:30~14:10 | ④ 15:00~15:40 |

定員：予約 各8名

料金：¥1000円/人

お申込み・お問合せは上記新聞記載 田島様まで